



高口やすひこ 通信



立川市議会議員 高口靖彦
 電話・FAX 534-0267 柏町在住
 E-mail: takaguchi@komei-tachikawa.com
<http://www.komei-tachikawa.com/takaguchi>
 LINE ツイッター フェースブック アメブロ



声を「カタチ」に 実現力 No. 1 !

市民サービスの向上をリード!

専門知識を生かし「コンビニ証明書発行」「ツイッター公式アカウント」「携帯用ホームページ開設」など IT 化をリード。他にも「泉体育館駅駐輪場」「国立音大前踏切交差点信号」「小中学校に熱中症計」など多くの実績をあげてまいりました。これからも皆さまの声を「カタチ」にします!



現場第一で 安全・安心の街を

東日本大震災当日、市の施設は帰宅困難者で一杯。私は市職員と一緒に夜通しサポートさせて頂きました。台風直撃の際は、夜通し地域を点検。「立川見守りメール」は市長に直談判で実現。朝の通学路の見守りは7年間で合計1200日。現場第一で安心・安全を守ります!

街路灯などの早期LED化 3,269人の声を届けました!



4月17日、要望書と署名簿を届けました。申し入れでは、「早期に街路灯など市が所有、管轄する照明をLED化すること」を要望しました。清水市長から「市民生活に密着した大事な課題なので、出来るところから取り組んでいきます。」との回答をいただきました。今後も実現に向け、全力で取り組んで参ります。

署名に協力してくださった多くの皆様に心から感謝申し上げます。

プロフィール

- ◇ 昭和40年2月28日生まれ、53歳
- ◇ 昭和63年に創価大学経済学部卒業後、システム・エンジニアとして働く
- ◇ 家族/妻、1女1男と4人暮らし
- ◇ 立川市立南砂小、第六中学校、都立三鷹高校卒業
- ◇ 平成18年6月 立川市議会議員に初当選、現3期
- ◇ 性格/熱血、誠実、真面目

4月17日（火）立川市・清水市長に、街路灯LED化推進署名を届けるとともに
次の事項を市長に要望しました。

◆砂川町7丁目、8丁目地域の雨水対策を要望

この地域は、地形的に窪地であることから、降水時の排水が際立って悪い状況であり、特に、ゲリラ豪雨や台風時には、雨水がエリア一帯に流れこみ道路の冠水等が頻繁に発生します。砂川町7丁目地域や国立音大横通りなどでは路面排水処理工事が行われ、一部改善が進んでいるエリアもあるのですが、住民の生活に大きな支障が出る状況が長年にわたり続いています。立川市、東大和市、武蔵村山市の3市協同の雨水対策協議会が立ち上がっているものの、立川市のリーダーシップのもと、広域にわたる一刻も早い雨水対策の推進を強く要望しました。

◆東航通りと西武線交差踏切に信号機設置を要望

西武線沿いの直線道路と東航道路の交差点は、踏切とも重なり、頻繁に人身事故が発生する市内でも有数の危険な場所となっています。当該交差点は、小中学生の通学路であり、通勤等で使用する人々も多い生活道路となっています。この交差点に信号機を設置することにより、早急な安全確保を強く要望しました。

◆有料ごみ袋のばら売りに関する要望

立川市では、現在、家庭の有料ごみ袋をサイズごとにパック販売していますが、家庭から出すごみの量は毎回一定とは限らないため、必要なごみ袋を効率よく購入できるようにして欲しいとの住民からの根強い声があります。改善策として、有料ごみ袋を1枚からでも購入できるよう強く要望しました。

5月7日に行われた本会議での私の一般質問の主な質問内容



★地域の中のバス停等に市民が利用できるベンチの設置について

- ◆主張 超高齢者会が進む中、買い物、病院、公共施設等に行くまでに、休憩できるベンチを地域の中に設置していくべき、とりわけバス停のベンチの設置を行政として推進していくべき。

〈答弁〉 バス停のベンチの設置は、事業者へ要望を伝え、設置を促していく

★市営住宅のドアホンについて

- ◆主張 現在、市営住宅の標準のドアホンはチャイムが鳴るだけで会話が出来ません。映像があるドアホンが主流の今、せめて会話の出来るドアホンに変えるべき。

〈答弁〉 平成31年度以降、内装設備の改善をしていく中で、検討する

★玉川上水駅北口の自転車駐輪場対策について

- ◆主張 玉川上水駅北口の平日昼間の一時利用の自転車駐輪場が常時満車状態にある。市として、東大和市・武蔵村山市と協力して、駐輪場の拡張を行うべき。

〈答弁〉 3市と、鉄道会社を含め協議していく



推薦人になって頂いている森田実氏からのメッセージ

— けなげなまでに市民に尽くす姿に感動 — 政治評論家 森田 実
政治家に求められる資質で大事なことは、誠実さと清廉潔白です。私が公明党を評価するのは私利私欲なく、けなげなまでに人に尽くす姿に感動したからです。
高口やすひこ君を支援するのも政治家としてだけでなく、人間として尊敬するからです。